

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	○ 知事                      ● 市区町村長等
2. 都道府県名	愛知県
3. 市区町村名	幸田町
4. 届出番号	9
5. 独自利用事務の事例番号	108-0
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="http://www.town.kota.lg.jp/index.cfm/15,0,319,html">http://www.town.kota.lg.jp/index.cfm/15,0,319,html</a>

執行機関名 幸田町長

その他の事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
① 事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	障害者住宅改修費の交付に関する事務であって町長が指定するもの
② 番号法別表第1の項	84	
③ 番号法別表第2の項	108	
④ 番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		幸田町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第一 第十の項 障害者住宅改修費の交付に関する事務であって町長が指定するもの
⑤ 事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年十一月七日法律第二百二十三号）第1条	幸田町障害者住宅改修費交付要綱（平成18年10月1日第59号）第1条
⑥ 事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、障害者基本法（昭和四十五年法律第八十四号）の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）、知的障害者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和二十五年法律第二百二十三号）、児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	第1条 この要綱は、日常生活に支障がある在宅の障害者（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第4条第1項に規定する障害者をいう。以下同じ。）及び障害児（同法第4条第2項に規定する障害児をいう。以下同じ。）に対し住宅改修工事費及び居室生活動作補助用具の購入費（以下これらの費用を「住宅改修費」という。）を町長が予算の範囲内で交付し、もってこれらの者の居住環境の改善に資することを目的とする。
⑦ 独自利用事務の関連規範		幸田町障害者住宅改修費交付要綱（平成18年10月1日第59号）